

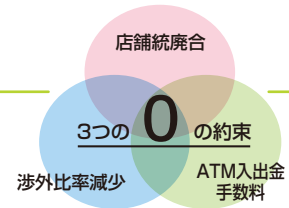
地域密着型金融への取組み

当金庫の基本方針である地元中心の「狭域高密度営業態勢」をさらに高度化、充実していくことにより「地域密着型金融」を推進してまいります。

「3つの0(ゼロ)の約束」を継続します

目黒信用金庫は、お客さまに「3つの0(ゼロ)の約束」を継続してまいります。

- ◎店舗統廃合「0」の約束
- ◎渉外比率(渉外人員 / 職員数)減少「0」の約束
- ◎ATM入出金手数料「0」円の約束(注)



(注) 当金庫のキャッシュカードで当金庫のATMをご利用いただく場合

地域密着型金融の具体的な取組み

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

狭域高密度の営業態勢という当金庫の最大の特徴を生かし、お客さまへのきめ細やかな相談態勢の中から、地域における創業支援や融資部事業支援課を中心とした企業再生支援活動を行ってまいります。

- 令和3年度創業・新事業支援融資実績 31件 217百万円
- 令和2年度創業・新事業支援融資実績 13件 95百万円

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底

お客さまからのご相談を直接お伺いさせていただき営業店職員の目利き能力を向上させるべく、本部や営業店役席者の指導等により人材育成機能の充実を図りました。

中小企業の資金調達方法の多様化に向けた取組みの中で、当年度中、「動産・債権譲渡担保融資」、「財務制限条項活用融資」等の融資実績はありませんでしたが、今後も担保・保証に過度に依存せず、目利き能力の向上によりお客さまに適した融資態勢の整備を図ってまいります。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

「地域活性化推進委員会」を平成20年度より設置しており、地域の情報や諸問題を集積し活用することで地域経済に貢献していくことを目的としております。再開発、道路整備、駅周辺整備事業等環境変化がすすむ中、地域の生活者、事業者のお客さまに対して住み替え資金や創業資金及び移転資金など支援してまいります。

また、地域活性化への金融サービス拡大や若年層や高齢者向けに職場体験学習や年金相談等金融知識の普及にも努めております。

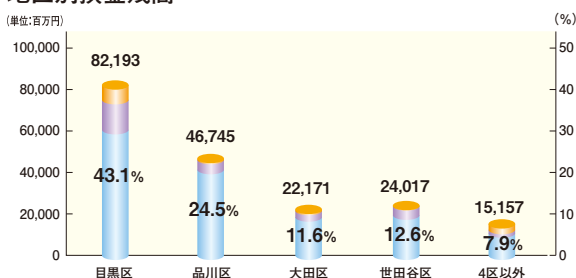
<経営改善の取組み実績> [令和3年4月～令和4年3月]

(単位: 先数、%)

	期初 債務者数	うち経営 改善支援 取組み先数	αのうち期末に 債務者区分がラン クアップした先数	αのうち期末に 債務者区分が変化 しなかった先数	αのうち再生計 画を策定してい る全ての先数	経営改善 支援 取組み率	ランク アップ率	再生計画 策定率
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正 常 先 ①	4,176	2	0	0	2	0%	0%	100%
霽 亮								
うちその他要注先 ②	637	23	2	21	23	3.6%	8.6%	100%
うち要管理先 ③	4	2	0	2	2	50.0%	0%	100%
破 綻 懸 念 先 ④	9	2	0	2	2	22.2%	0%	100%
実 質 破 綻 先 ⑤	13	0	0	0	0	0%	0%	0%
破 綻 先 ⑥	1	0	0	0	0	0%	0%	0%
小計(②～⑥の計)	664	27	2	25	27	4.0%	7.4%	100%
合 計	4,840	29	2	25	29	0.5%	6.8%	100%

「地元を元気に!」が私たちの仕事です

地区別預金残高



地区別融資残高

